



株式会社OREC RMKシリーズについて

2024/12/12
株式会社オーレック

1

会社概要

➤ (株)オーレック

- 創業 : 1948年
- 所在地 : 福岡県八女郡広川町
- 事業内容 : 草刈機などの敷地管理、
農業機械の製造・販売
- ISO9001・ISO14001認証取得

➤ (株)オーレックホールディングス

- 事業内容 : オーレックグループ全体の経営戦略、
新規事業開発

➤ (株)オーレックR&D

- 事業内容 : 農業機械における先端技術の
研究開発



2

本日のアジェンダ

- 1) 乗用草刈機(RM：ラビットモア)誕生について
- 2) RMK誕生について
- 3) 進化するRMKシリーズ
- 5) RMK180(現行機)について



OREC

3

乗用草刈機(RM：ラビットモア)誕生について

RMがなぜできたのか

- ①果樹農家の草刈作業をもっと楽に安全に！
- ②幹回りの草刈り作業をもっと楽に！
- ③自走式草刈機より高効率に！



OREC

4

乗用草刈機(RM：ラビットモア)誕生について

果樹農家が、楽に草刈作業 ができるように…

RMシリーズが誕生しました。

■ 特徴

- ・乗用型で楽に草刈作業
- ・ナイフが車体下にあることで安心設計
- ・小型タイヤで抜群の旋回性



OREC

5

参考動画(RM984)

<https://orec.box.com/s/mu02ocw8koxttso01sa0h9ufcqcy7v9w>

OREC

6

RMK誕生について

RM発売後、 長野・青森のリンゴ農家で 大きく普及

そこで新たな課題

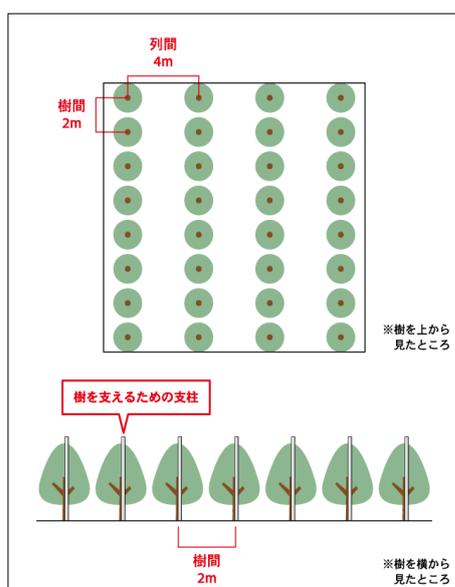
- ・リンゴの仕立て方で当時「矮化栽培」が増加
- ・木と木の間が狭く入れない
- ・枝が張り出てきて幹回りに寄れない



OREC

7

RMK誕生について



矮化栽培とは…

コンパクトな樹形で多くの本数を植える栽培様式。

作業線も1列となり効率的。

OREC

8

RMK誕生について

■コンセプト

矮化栽培でも除草剤をできるだけ使わないように

■アイデア

乗用モア + オフセット開閉機能がついたRMKシリーズ

- ・幹の下まで刈り取り可能に
- ・障害物があれば開閉機能で衝突回避



OREC

9

参考動画(RMK180)

<https://orec.box.com/s/vxixqg1gydkrjjh6w4j7ytsle5x5363a>

OREC

10

進化するRMKシリーズ

EUではワインの仕立て方「垣根式栽培」

矮化栽培と似ており、日本と違いSSが通らないため樹間が狭いのが特徴

当初はワインモアという名前で、初の海外向けRMKとして開発がスタート

海外RMKの特徴

- ①狭い樹間に対応するため、乗用モアの小型化
- ②オフセットの戻りを改善。
開閉をコンプレッサー式からバネ式に変更



OREC

11

RMK180(現行機)について

■ 農家から従来機の刈幅UP要望

従来機RMK1,600+刈幅200mmのRMKとしてRMK180が開発

- ・刈幅UPにより、更なる幹下の刈り取りが可能
- ・全刈幅1,800mmにUP

■ 様々な場所で活躍

刈幅が伸びたことで、果樹農家のみならず太陽光パネルの下や敷地管理にも活用



OREC

12



最後までご視聴いただき、
ありがとうございました。

13

下のQRコードを読み取ると、
スマホで動画が視聴できます

参考動画(RM984)



参考動画(RMK180)



14